

卒論・修論・ゼミ報告書

令和4年6月2日

指導教員認印

学科・専攻	電子・情報工学	学籍番号	1815070	氏名	武藤 克弥
題目	ビジュアルプログラミングを用いた発想支援システム				

報告日までの取り組み

PDCAサイクル	設定目標 (P)	A : 残り 13 個のブロックの作成に取り組む B : 研究としてどの部分でオリジナリティを出せるのか, 数学的アプローチができそうかを調査する
	取組内容 (D)	A : ツイッター側のブロック作成に取り組んだ
	課題整理 (C)	A-1 : スクレイピングしてきたツイートのいいね・RT 数をカウントするブロックを完成させた A-2 : ツイッター側のブロックを試しに全て作成したが, (1)「形態素解析ブロック」で出力が「・ソ」の 2 文字だけになってしまい, (2)「頻出単語抽出ブロック」でサイズ 6 千 x6 千の単語表の csv がメモリ不足で読み込めない, (3)「単語の重みづけブロック」で入力ファイル未処理で出力されてしまう, といった問題が生じた.
	改善方策 (A)	A-2-(1) : 形態素解析のクリーン処理でツイートの文章が全て削除されてしまうことが原因→読み込んだ JSON データを適切にクリーン処理される形式になるようにプログラムを書き換える A-2-(2) : マシン側のメモリ不足によるものなのか, html 上での問題なのかを調べる (どうしてもできないなら前のブロックのソースコードとつなぎ合わせる) A-2-(3) : ソースコード内で不必要的ものが影響していないか調べる

報告日

や り た い こ と よ ど き く べ る や り か れ り,	コメント (出席者)	
	備忘録 (自分)	